

ふれあい交流センター

交流センターだより12月号

第442号 発行日 2024. 12. 15

発行 磐田市ふれあい交流センター

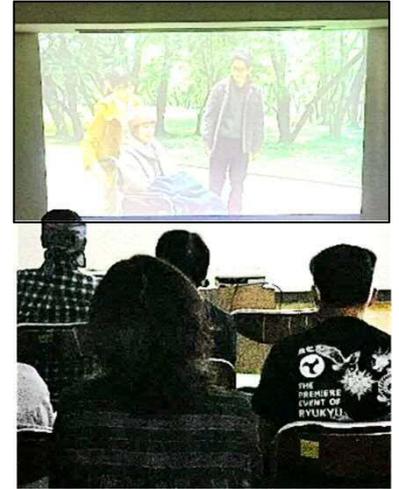
磐田市国府台493番地1

☎ 0538-32-5028

ふれあい映画会「こわれること いきること」

11月17日(日)に、ふれあい映画会を開催しました。今回は、「生きることの意味」をテーマにした作品を上映しました。

東日本大震災で家族4人を失い、自分一人だけが取り残されてしまった喪失感にさいなまれ、ただ時間だけが過ぎていく日々を過ごす主人公。地元の介護施設で働くようになった彼女のもとに、高校生時代の部活動顧問が、夫に付き添われ、認知症となって入居してきました。記憶を繋ぎ合わせながら懸命に世話をする彼女に「あなたに会えて本当に良かった。」という言葉が掛けられました。生きている喜びを感じた瞬間の表情が輝いて見えました。



質の高さを求めて【フルーツが好きだから】



磐田第一中学校

磐田第一中学校の生徒3人が、中会議室を使ってフルーツの練習をしている様子です。伴奏の音楽に合わせて練習をするのですが、吹き終わった後には、必ず意見交換をしていました。速さや音質等、こうするといいのではないかという意見をお互いに交し合っていました。指摘されたことに留意して演奏し、また意見交換をするという繰り返し。質の高さを求め、切磋琢磨している姿を頼もしく思いました。

人が人であること。自分が自分であること。あなたがあなたであること。



演題: 「人が人となる」

— 息苦しさの先端から、いのちの展開へ —

講師: 浅田 くに 氏

(愛知県地域生活定着支援センター カウンセラー)

参加希望の方は磐田市ふれあい交流センターまで直接、または電話連絡をお願いします。

TEL 0538-32-5028

11月24日(日)に人権講演会を開催しました。今年度は、愛知県地域生活定着支援センターから浅田くにカウンセラーをお招きし、人権【生きること】について学びました。

現在も障害・国籍・性別・出生地などに起因する様々な人権問題が起こっています。悲しみや苦しみを感じている方々を救済することは、すぐに行わなければならないことです。同時に、そのような問題が発生しないような社会を築いていくことも重要です。

本講演会では、息苦しさを感じながら生活している人たちの支援を、最前線で行っている方の生のお話を聞くことができました。生きることについて改めて考え、行動するきっかけを得ることができたと思います。講演中、映画を作成中であるというお話があり、興味をもたれた方も多いので、来年度も引き続き浅田カウンセラーに講演会をお願いすることを考えています。